

JA福井県  
**No. 1**

5月末から6月初旬にかけて、雨や曇天の天候が続いていましたね。北陸地方は6月10日に梅雨入りが発表されました。梅雨入りしてからは雨の降り方も、短時間で激しい雨が降ったり風が強かったりと、相変わらず荒れた天気でした。ショウガは植え付けから約1ヶ月半が経ち、ようやく芽も出てきたかと思えます。出てきた芽を観察して大事に育てましょう。今から雑草や害虫の発生などが増えていきますので、今のうちに対策を必ず行いましょう。また追肥などの肥培管理にも努めましょう。

## 生姜栽培ポイント

種ショウガは植え付け後、約1ヶ月ぐらいで発芽します。植え付け時に見られた芽は新根茎です。ここが肥大し伸びた先端が芽となります。また、種ショウガと新根茎の付け根付近から太い根が伸び、その根から毛細根が出ます。

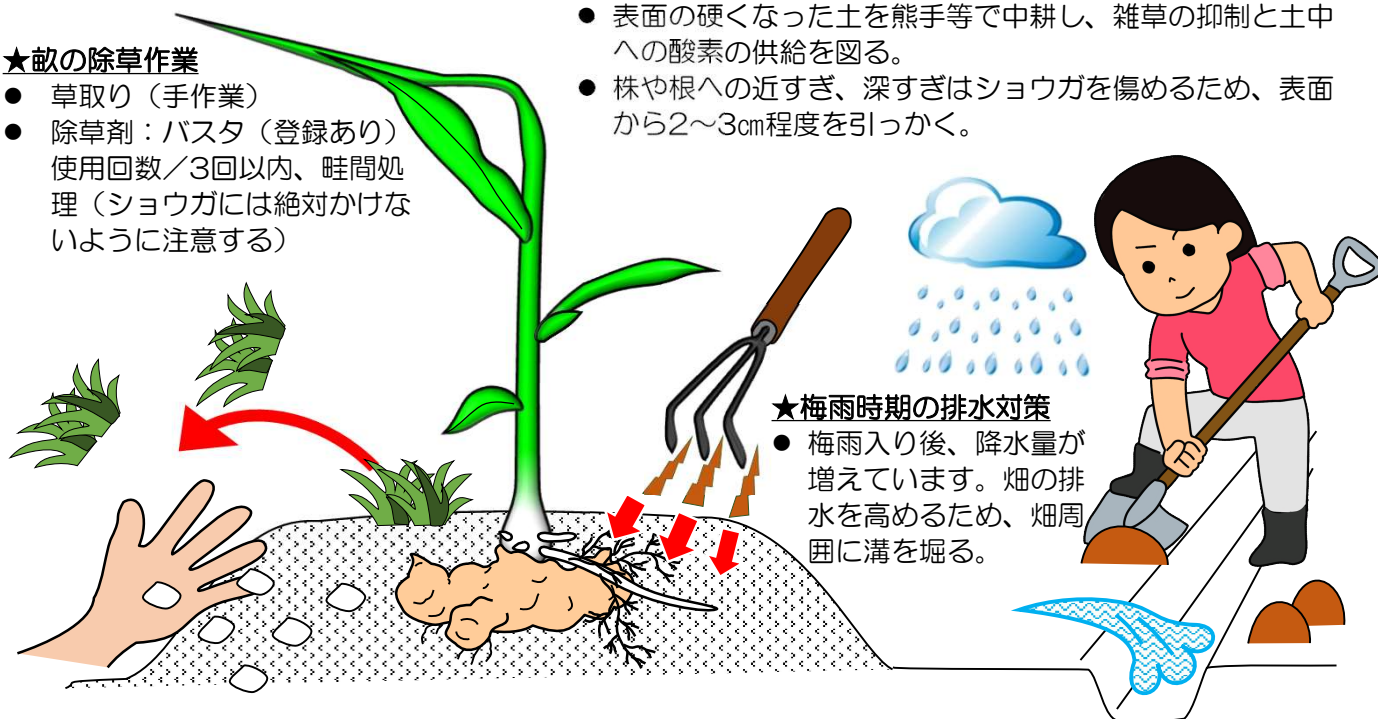
### ①除草をかねた中耕と排水対策

#### ★畝の除草作業

- 草取り（手作業）
- 除草剤：バスタ（登録あり）  
使用回数／3回以内、畦間処理（ショウガには絶対かけないように注意する）

#### ★熊手等を使用した中耕・除草

- 表面の硬くなった土を熊手等で中耕し、雑草の抑制と土中への酸素の供給を図る。
- 株や根への近すぎ、深すぎはショウガを傷めるため、表面から2～3cm程度を引っかく。



#### ★梅雨時期の排水対策

- 梅雨入り後、降水量が増えています。畑の排水を高めるため、畑周囲に溝を掘る。

### ②ネキリムシの防除

一番先に出てくる芽は、太くてしっかりしているので、これをネキリムシに切られると収量に大きく影響します。出芽後にアクセルベイト（粒）を植え付け株の周辺に散布します。

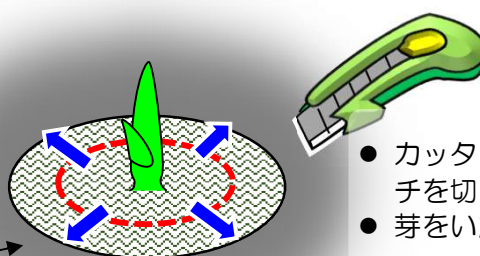
#### 『アクセルベイト（粒）の使用方法』

- 散布量：3～6kg／10a（3～6 g／㎡）
- 使用時期：収穫前日まで
- 散布場所：株元散布
- 使用回数：3回以内

## マルチ栽培

マルチを使用した場合は、地温が高くなりすぎて、生育が抑制される場合があります。天候（気温の上昇）をみて、遅れないようにマルチを大きく破って穴を広げてやりましょう。

黒マルチ



- カッター・はさみでマルチを切り広げる。
- 芽をいためないように!!